

リバーチャレンジキャンプ②

- 開催日 2019年8月21日～8月23日
- 会場 桃沢野外活動センター
- ディレクター名 小林伸也（こばしり）

■キャンプのねらい

- 川遊びの楽しさを知る。
- いろいろなことを自分でチャレンジしてみる。

■同行スタッフ（キャンプネーム）

ラミ、よもジ、まよ、くり、きょん、とびー
トーさん、さと、いちむー、ぴけ

■活動内容

<1日目>
集合、施設到着
川遊び①
夜のお話し会

<2日目>
朝の集い
川遊び②③
キャンプファイヤー

<3日目>
朝の集い
片付け・掃除
船作り・船レース
施設出発、解散



施設に着いたら、川遊びの準備です。PFDの説明を聞きます。



PFDを着ることもチャレンジ。できるところまでやってみよう！



準備が整ったら「おー！」の掛け声で川遊びスタート！



「冷たい！」と感覚を楽しみ、徐々に遊びへと変化していきました。



たくさん遊んだため、夕食はモリモリ食べることができました。



夜のお話し会は『ぐりとぐら』。中には疲れて寝てしまう子も…。



2日目の朝は、体を動かしてウォーミングアップから始まります。



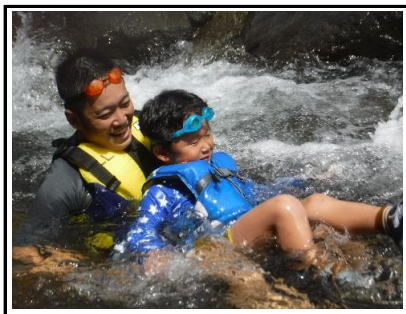
しっかりと準備体操を済ませて、1日目とは違う川へレッツゴー！



水をかけ合ったり、流れてみたり、それぞれの川遊びを楽しみます。



生き物探しかと思いきや、石を重ねて『ダムづくり』に夢中でした！



流れるのが怖い子は、スタッフと一緒に流れて感覚を覚えます。



最後は『キャンプカウンセラー水かけ大会』が開催されました！



最後の夜は、キャンプファイヤーでたくさん盛り上がりました。



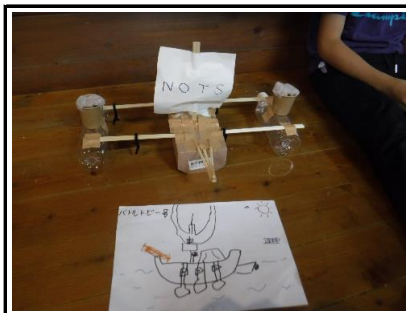
3日目は、朝から雨だったためレースのための船作りに挑戦！



まずは『設計図作り』。班のみんなで案を出し合いました。



設計図を基に、船を形にしていきます。どんな船が完成するのかな？



どの班も素敵な船が完成しました。レース対決が楽しみです！



船レース本番！どの班の船が一番にゴールしたでしょうか？

■キャンプのエピソード

「やってみる！」という気持ち

今回のキャンプは、子どもたちの「初めて」にたくさん出会うことができました。

宿泊体験、川遊び、活動に向けての準備など、慣れない事にもかかわらず、何事も「やってみる！」と積極的な気持ちで取り組んでいた姿が素敵だなと感じました。

川遊びの時も「初めて」の体験に足が止まってしまう子もいました。しかし、キャンプカウンセラーが少し後押ししてあげることで、自ら「入ってみる！」と決心した子が何人もいました。

「やってみる！」ことで一歩進むことをこのキャンプで少しでも感じてもらえたら嬉しいです。

案を出し合う

3日目に行った船作りは、まず設計図作りから始まりました。

設計図作り中は「早く進むために、ペットボトルをつけよう！」、「かわいくカラフルにしたい！」、「ジェットエンジンが必要だ」と色んな意見が飛び交っていました。その意見に周りの子も否定することなく「いいね！そうしよう！」と受け入れている姿がありました。

「どうしたら一番にゴールできるのか」という共通の目標に向かって、たくさん考えてたくさん話し合った、そんな時間がゴールするよりも一番大事なのではないかと思う船作りの時間でした。